

読書活動推進へ向けた取組

1 学校の概要

所在地 いわき市植田町堂の作10番地
学級数 12クラス 生徒数 412人（令和6年5月1日現在）
蔵書数 11535冊（令和6年3月31日現在）

2 学校図書館環境の一層の充実へ向けた取組

① 図書の展示やコーナーの設置

各種コーナーと時事に関する展示を設置することで生徒の興味・関心を刺激し、読書意欲の喚起に努める。

- 常設コーナー
 - ・新着図書
 - ・映画・TVドラマ原作本
 - ・進路の本
 - ・環境問題
 - ・ライト文芸
- 特設展示
 - ・季節のおすすめ本
 - ・学校行事関連本（修学旅行・文化祭など）
 - ・「図書委員のおすすめ本」 など

② 図書館だより・新着図書案内の定期的な発行

図書館や本に関する情報を継続的に発信することで、生徒に親んでもらえるように努める。「図書館だより」を月1回発行、「新着図書案内」を購入都度発行している。

③ 図書委員会活動

図書委員の主な仕事として、図書の整理と新着図書の紹介を行っている。本校舎3階生徒会室前廊下の掲示板を有効利用して、新着図書が入る毎に紹介文や季節感のある工作作品を作成し、掲示している。図書館資料の取り扱いについて伝え、学校図書館の活動を支える図書委員としての自覚を持ち、意欲的に楽しく活動してもらえるよう工夫している。

<図書委員作成の掲示板、館内装飾の様子>



④ 季節のディスプレイ・イベント

学校図書館を生徒にとって身近な場所と感じてもらうために、館内にも季節ごとに飾りつけを行い、明るい雰囲気づくりに努めている。また、今年度は文化祭に参加し、図書委員のすすめ本 POP 展を開催した。

<文化祭での様子>



⑤ 図書館蔵書・資料の充実

話題になった本などを購入し図書の充実を図るとともに、常時カウンターに「予約&リクエスト」のコーナーを設置し、生徒や教職員の要望にできるだけ応え、生徒が興味のある図書、希望する図書（リクエスト本）の購入に努めている。教科や学科の学習に関連する資料は、教職員に購入図書の希望調査を行っている。

3 学校における読書習慣の定着を図る取組

① 図書館オリエンテーションの実施

新入生に対しクラスごとに図書館オリエンテーションを実施している。入学当初に一度学校図書館を利用することで、図書館の基本的な利用方法を理解し、学校図書館を読書の場としてだけでなく、学習に活用できることを説明し、以後の利用につながるように工夫している。

② 授業や教員との連携

不足している分野の図書を購入するように努め、授業で資料が必要な場合は、公立図書館から借り受けするなど適宜対応する。

4 その他、読書活動推進に向けた取組

他校・公共図書館との交流

いわき地区高等学校図書館研究会・地区高等学校図書委員連合会に参加し、他校と交流することで図書委員の資質・意欲の向上に努めている。

今年度もいわき市立図書館との連携で「高校図書委員おすすめ本」展示の POP 作品作成を行い、市立図書館に展示していただく機会を得られた。